



「じゃがいものうち」通信 NO.75 2014.12.26

～障害者と共に生きる仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間136-6

Tel. Fax/0997-47-3588 E-mail/npo-jaga@po.minc.ne.jp

URL:HTTP://www.minc.ne.jp/~npo-jaga 代表 楯篤雄



お餅つき会 12月13日(土)

障害者自立支援の充実へ

平成24年度、障害者自立支援法の一部改正により「自立支援協議会」の設置が法定化されました。それによると、都道府県及び市町村は、「障害福祉計画」を定める場合、あらかじめ、「自立支援協議会」の意見を聞くよう努めなければならないとされています。よって、屋久島町も平成25年度よりこの「自立支援協議会」を立ち上げました。構成員は各自立支援事業所、社会福祉協議会、徳洲会病院、各障害者団体、民生委員、福祉事務所、保健所、保育園、幼稚園等です。地域移行・就労支援部会と、こども療育部会があり、各部会ごとに定例会を開催し講演会、研修会等の計画を立て活動をしています。また「相談支援事業所」の開設に向けて準備が進んでいます。今後は「相談支援事業所」が障害児・者のサービス等の利用計画を作成します。介護保険にあるケアマネさんの障害者バージョンです。

このように、屋久島も障害者自立支援の充実に向け、動きが出てきました。必要な社会資源やサービスが一つ一つ増えて行き、「じゃがいものうち」も協議会の中で共に学び、共に考え、行動して行こうと思います。

また、「屋久島の分教室を考える会」では特別支援学校の分教室を屋久島高校に作ろうと、県へ請願書を提出しています。療育、教育、自立支援と障害児・者の各ライフステージにおけるサービスが整備され、屋久島で暮らす障害者のより良い自立生活をおくれる日が、そう遠い夢ではなく感じてきました。今こそ多くの皆様と力を合わせ、一步一步前進できればと思います。(楯篤雄)

行事報告

- 4月27日(日)
ふるさと産業まつり出店 (26名)
- 5月25日(日)
定例総会「みんなのおうち」にて
出席者 31名(うち書面表決者21名)
- 6月21日(土)
貸し切りバスツアー おぼらかい(7名)
しゃくなげ未来館(12名)手をつなぐ育成会(7名)みんなのおうち(11名)
- 7月26日(土)
温泉祭り出店(15名)

- 8月29日(金)
お楽しみ感謝祭
「もり・けんさん」コンサート(29名)
- 11月10日(月)
じゃがいも植え付け「安房小4年福祉交流」
(18名)
- 11月20日(木)
福祉交流「視覚障害者」安房小4年、6年
- 12月13日(土)
お餅つき会
(みんなのおうち11名、じゃが関係多数)

【作業】(4月1日～12月15日)

瓶タンカンジュース	6回
パックタンカンジュース	14回
クッキー作り	7回
豚味噌作り	5回
塩作り	2回

【おおぼらかい】毎月第4木曜
(6月、8月、12月は他行事と合流)



安房小4年生、ジャガイモの植え付け

島内貸切バスツアー

6月25日楽しみにしていた、「じゃがいものおうち・屋久島町手をつなぐ育成会・しゃくなげ未来館」合同の、島内貸切バスツアーが行われました。

梅雨の時期にもかかわらず、時折日が差す絶好の遠足日和になり、町のマイクロバスには補助席までいっぱいになるくらいの方々が、島内一円から参加されました。

私の参加は平成12年以来13年ぶり。昨年から宮之浦に主人と住んでいます。以前尾之間に住んでいた頃、「じゃがいものおうち」が誕生し、家族4人でよく行事に参加していました。まだ「じゃがいものおうち」の建物も「みんなのおうち」もなかった時代です。また御縁があって参加できることを、とても楽しみにしていました。

バスツアー行程 ①本坊酒造屋久島伝承蔵→②陶工房恋泊→③レストラン春で昼食→④屋久島センバス→⑤千尋の滝



バスはスタート早々から自己紹介、のど自慢大会、手作りおやつを頂くなどして、大変盛り上がりしました。昼食は「みんなのおうち」の方々も交えて、テーブルいっぱいのご馳走をいただきました。約5時間のバスツアー、普段の生活ではなかなか見学することのないところばかりをいっぱい見学し、いっぱい話していっぱい笑った、とても楽しい一日でした。
(脇田由紀)

バスを提供していただいた町に御礼申し上げます。

←屋久島センバスビレッジにて

行事予定

「1月～3月」

- 臨時総会（1月25日、〈日曜〉10時～12時、じゃがいものうち）
- タンカンジュース作り（2月20日～23日、3月1～2日）
- じゃがいも収穫（安房小6年福祉交流）（3月上旬）

新米理事の挨拶とその他モロモロ思うこと

まず、自己紹介をさせてください。学生の時、反強制的に参加させられた自主講座で、生まれて初めて脳性マヒの人に出会って以来（その時は大変びっくりし彼らに対する自分の差別意識に気づかれました）自立生活（施設ではなく地域での一人暮らし）をしようと奮闘する彼らの運動の片隅にいました。が屋久島に来てからは全く障害者と関わることなく（島では私の目にはふれなかった）14年暮らし、11年島を離れて戻ってくると「じゃがいものうち」が出来ていました。障害者が生きられないような社会は、私にとっても生きづらい、と思ってる私にとっては、「じゃがいものうち」は一つの希望でした。私にも協力できることはないかと思いながら、仕事が忙しく家も遠い（一湊白川山）ので、賛助会員になってタンカンジュース作りなどを手伝う程度で何年もすぎました。そしてようやく機が熟したか今年度から「みんなのうちに」少し関われるようになり、楯さんから声をかけてもらい理事になることになりました。自分に何ができるのかはわかりませんが、屋久島で生まれた障害者が屋久島で生きてゆけるような体制を何とか作りたいと思います。会員になっている皆さんも、会の趣旨をもう一度思い返し、これから「じゃがいものうち」はどうしたらいいのか一緒に考えて欲しいと思います。総会では以下の事業計画を立てました。

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1、夢のある「みんなのうちに」創りに知恵と力を出し合う。 | 6、 会員募集を積極的に行う |
| 2、販売促進のプロジェクトチームを結成する。 | 7、 「おおぼらかい」の月一回の開催 |
| 3、製造部門の拡充（担当者の養成） | 8、 福祉交流の拡充 |
| 4、塩事業の開始と豆腐事業の準備 | 9、 通信年2回発行 |
| 5、事務局体制の拡充 | 10、ホームページの更新 |

この中のどれか一つにでも協力できるものはありませんか？こうやって書きだしてみるとあまりにたくさんで、これを全部実現することなどとても無理だと私には思えるのですが、会員の方々の協力があれば、ひょっとしたら無理ではないのかも、と思ったりします。各々自分の仕事や生活があり、暇な人などいないのはわかっていますが、ほんの少しでも気持ちと時間を「じゃがいものうち」にかけてくだされば嬉しいです。そしてなるべく多くの方が総会に出席し活発な意見交換をし、「じゃがいものうち」の方向性を皆で決め皆で力を合わせて実現に向け取り組んでいけたらと思います。（大垣千鶴）



理事になりました



今年度より理事となりました、相良知恵です。5年程前より、「じゃがいものうち」事務局で会計等の仕事をしています。気が付けば、そんなにも時間が過ぎていたんですね。数字から見える「じゃがいものうち」、事務局に居て見えてくる「じゃがいものうち」・・・この年月の中で、会員としてというよりは現場のスタッフとして、思うことをかたちにできるようにと過ごしてきました。理事という立場を任されたことで、何かが激変したということもありませんが、事務局での仕事を通してのより良い「じゃがいものうち」というものを思い描いて、それを実現できることができれば、と思っています。皆さまからのアドバイスもお待ちしています。（相良知恵）

みんなのおうちコーナー

「みんなのおうち」のスタッフが現在のメンバーになって、1年以上がたちました。

介護スタッフ、看護スタッフ、調理スタッフと徐々に意思の疎通が円滑になってきているところです。利用者さんとのコミュニケーションも良くなり、自宅での生活の延長線上にある過ごしやすい場所、文字通り「みんなのおうち」になりつつあるように感じています。

さて、今現在の利用者さんのご利用状況はといいますと、去年のこの時期に比べて一人少なくなりました。(高齢で体調が思わしくなく長期のお休みとなっています。)

今後の展望といたしましては、高齢者の利用はもちろんのこと、特に障害者(障害部位にかかわらず)の受け入れに力を入れていきたいと考えています。「みんなのおうち」は障害者にとって、過ごしやすい場所にはなっていると思いますが、まだまだ障害者の活躍できる場所には遠いように思います。研修等を利用してスタッフの更なるレベルアップを図るとともに、「じゃがいものおうち」の様々な生産活動も充実させていく必要があります。(安藤亮)



ボランティアで美容師の横田裕子さんが何度も来てくれました。「ありがとう」

感謝録 (H26.4~H26.12 敬称略・順不同)

いつもご支援、ご協力ありがとうございます。(じゃがいものおうち、みんなのおうち)

山口秋平・麻子 長瀬真弓 四宮澄江 芹沢政江 岡野道子 岩川トク子 沼田澄江 稲見風子
脇田武志・由紀 鹿島浩二 小川裕子 谷本正和 須見半 日高和子 久保和義
鈴木義之 山尾晴子 大垣千鶴 岡村和子 山田めい子 浜添愛子 新垣亜美
山田圭一 安部心也 永田香那 鈴木翔也 柴田矢恵 立花幸枝 田嶋順子
日高宗治 大原貞子 井上正勝 堀木田めぐみ 手島エミ 永田豊広 高山宏子
若松博文 鈴木由美 石我香織 平嶺琢司 高見澤義男 渡辺一夫・まみよ
幸坂香代子 中井喜恵子 小笠原のぞみ 横田裕子 坂内真由美 森順子 星野京



編集後記

やっと今年度初の通信ができました。目標は年2回だったので10月には出したかったのですが、手伝いたい気持ちはあってもパソコンが全くできないので大した役には立てず、結局楯さん一人が頑張ることになってしまうので、完成まで時間がかかるのは仕方ないですね。誰か有能な編集者、いませんか？この通信を通して「じゃがいものおうち」の動きがわかり、障害者問題を自分の問題として考え、少しでも「じゃがいものおうち」の活動に参加してみようかという気持ちになってくれたら、とても嬉しいです。

大垣千鶴

新発売 豚味噌ミニ



好評の豚味噌に、ミニサイズが登場しました。今までの約半分の85gでパッケージが新しくなりました。じゃがいものおうちで¥390で販売しています。